令和5年度

第7回あさぎり町農業委員会
議 事 録

開会日：令和5年10月10日（火）

あさぎり町農業委員会

令和5年度 第7回あさぎり町農業委員会総会議事録

招 集 年 月 日	令和5年10月10日(火)					
招 集 の 場 所	あさぎり町役場 2階大会議室					
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開 会	令和5年10月10日 午後1時30分	会 長	杉下 和治		
	閉 会	令和5年10月10日 午後2時00分	会 長	杉下 和治		
応(不応)招委員及 び出席並びに 欠席委員 出 席 24名 欠 席 2名 ○(出席) ×(欠席) △(遅刻)	議 席 番 号	氏 名	出欠等 の 別	議 席 番 号	氏 名	出欠等 の 別
	1	廣瀬 孝喜	○	14	宮原 範行	○
	2	村田 新一	○	15	西野 雅倫	○
	3	田崎 洋一郎	○	16	中村 好文	○
	4	藤本 勇二	○	17	谷川 新二	○
	5	樫木 徹郎	○	18	的射場 洋一	○
	6	吉田 利明	○	19	宮原 久子	○
	7	城本 康志	○	20	橋口 京美	○
	8	土屋 正則	○	21	竹下 正男	○
	9	松本 廣幸	○	22	北川 浩臣	○
	10	橋口 丈一	○	23	井手 久美子	○
	11	濱田 定武	○	24	深松 守	○
	12	中村 幸二	×	25	緒方 信三	○
	13	恒松 純生	×	26	杉下 和治	○
議 事 録 署 名 委 員	14番 宮原 範行		15番 西野 雅倫			
出 席 し た 農 業 委 員 会 職 員	事務局長 橋本 英樹		主幹 椎葉 尚宏			
議 事 日 程	日程第1 会議録署名委員の指名 日程第2 報告第1号 農地法第18条第6項の規定による通知について 日程第3 報告第2号 農地法第2条第1項の「農地」に該当するか否かの判断について 日程第4 議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について 日程第5 議案第2号 農用地利用集積計画(第10回)の決定について					

開会 午後1時30分

●**農業委員会事務局長（橋本 英樹君）** それでは開会いたします。御起立願います。礼。着席下さい。
ただいまから、令和5年度第7回総会を開会いたします。初めに杉下会長より御挨拶をお願いいたします。

◎**農業委員会会長（杉下 和治君）** 皆さんこんにちは。実りの秋を迎えまして、何かと忙しい時期でありますけれども、今日はよろしく願います。今日の日程もですね、混んでおりますので、よろしくお願いたしたいと思います。そしてまた、昼間は残暑が続きますので、体調管理には気をつけられて、農作業、また、委員の仕事に頑張ってくださいと思います。よろしく願います。本日はですね、12番、中村幸二委員、13番、恒松委員から、欠席の旨の通知がありましたので、御報告いたします。出席委員は、26名中24名で、定足数に達しておりますので、総会は成立しております。これより議事に入ります。本日の議事日程は御手元に配付のとおりです。

日程第1 会議録署名委員の指名

◎**農業委員会会長（杉下 和治君）** 日程第1、議事録署名委員の指名を行います。本会議の議事録署名委員は、あさぎり町農業委員会会議規則第17条の規定によって、14番、宮原範行委員。15番、西野雅倫委員を指名いたします。以上で日程第1を終わります。

日程第2 報告第1号 農地法第18条第6項の規定による通知について

◎**農業委員会会長（杉下 和治君）** 日程第2、報告第1号農地法第18条第6項の規定による通知についての報告を行います。事務局の報告を求めます。

●**農業委員会参事（椎葉 尚宏君）** はい。それでは、報告いたします。資料は、2ページを御覧ください。今回は2件の合意解約となっております。解約理由について、申請番号110番から111番は、所有権移転のためとなっております。以上報告します。

◎**農業委員会会長（杉下 和治君）** はい。ただいまの報告第1号について発言のある方は挙手をお願いします。ありませんか。はい。特に発言はないようですので、以上で報告第1号を終わります。

日程第3 報告第2号 農地法第2条第1項の「農地」に該当するか否かの判断について

◎**農業委員会会長（杉下 和治君）** 日程第3、報告第2号、農地法第二条第1項の農地に該当するか否かの判断についての報告を行います。事務局の報告を求めます。

●**農業委員会参事（椎葉 尚宏君）** はい、それでは報告いたします。資料は、3ページから4ページ、タブレットに格納しております、非農地の写真を御覧ください。今回は、地区担当農業委員による現地調査により、2筆の農地を非農地と判断しております。非農地化対象農地は、免田地区、畑、2筆、1,812平方メートルです。以上報告します。

◎**農業委員会会長（杉下 和治君）** はい。ただいまの報告第3号について、発言のある方は挙手をお願いします。ありませんか。はい。特にないようですので以上で報告第2号を終わります。

日程第4 議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について

◎**農業委員会会長（杉下 和治君）** 日程第4、議案第1号農地法第3条の規定による許可申請についてを議題とします。事務局の説明を求めます。

●**農業委員会事務局長（橋本 英樹君）** はい、農地法第3条の許可申請について説明いたします。資料は5ページからになります。今回は4件の審議をお願いします。資料11番について、資料は6ページから13ページになります。譲渡人は町外の個人、譲受人は町内の個人の方です。移転する土地は1筆で地目は、台帳現況とも畑、面積は303平方メートルです。移転する契約は、贈与による所有権移転です。譲受人は申請地に栗を栽培される予定です。次に、申請番号12番について、資料は14ページから21ページになります。譲渡人、譲受人はともに町内の個人の方です。移転する土地は1筆で地目は台帳、現況とも畑、面積は470平方メートルです。移転する契約は、総額20万円の売買による所有権移転です。譲受人は申請地に苗木を栽培される予定です。次に、申請番号13番について、資料は22ページから29ページになります。譲渡人は町外の個人、譲受人は町内の個人の方です。移転する土地は1筆で地目は台帳、現況とも畑、面積は197平方メートルです。移転する契約は、贈与による所有権移転です。譲受人は申請地に栗を栽培される予定です。次に、申請番号14番について、資料は30ページから37ページになります。譲渡人、譲受人は、ともに町内の個人の方です。移転する土地は1筆で地目は台帳、現況とも畑、面積は1,448平方メートルです。移転する契約は、贈与による所有権移転です。譲受人は申請地にカボチャ、ブロッコリーを栽培される予定です。以上説明を終わります。

◎**農業委員会会長（杉下 和治君）** はい。事務局の説明が終わりました。午前中に農地調査班第1班の現地調査がありましたので、申請番号11番の案件について、3番委員の田崎委員より、申請番号12番の案件について、5番委員の樫木委員より、申請番号13番の案件について、8番委員の土屋委員より、申請番号14番の案件について、1番委員の廣瀬委員より報告をお願いします。

○**3番委員（田崎 洋一郎君）** はい。3番の田崎です。申請番号11番の案件につきまして、午前中の現地調査の報告をします。ページは5ページから13ページとなります。13ページを御覧ください。場所はですねちょっと分かりにくいんですが、県道入吉水上線より北側の天子の水公園近くの草津山の集落の中にあります。譲渡人の方が、郡外に居住されておられるため、畑の管理が出来ないということで、現在管理しておられる草津山地区の譲受人の方に無償で譲渡するということです。特に、親戚、親族関係ではありません。現地は既に、栗が栽培してありまして、きれいに管理されておりまして、特に問題はないと思っております。審議方よろしく申し上げます。以上です。

○**5番委員（樫木 徹郎君）** はい。5番の樫木です。農地法第3条の規定によります許可申請について、申請番号12番の案件について、午前中に実施しました、現地調査の結果を報告いたします。資料は14ページから21ページになります。21ページを御覧ください。場所は、石坂公民館からですね東に380メートル行った、石坂地区の農地になります。譲渡人、譲受人ともに町内の個人の方で、現在、畑には、栗が栽培されております。今回の申請案件の現地に問題はありますが、同じ譲受人は隣地の畑を令和2年6月17日付けで、農地法第3条の規定による許可申請を行い、令和2年第4回総会で許可されています。しかし、申請時の計画では苗木が作付される予定となっていました。現在でも、苗木は作付されておらず、遊休農地となっております。今回の案件が許可された場合、同様なことが起こらないか懸念される所です。皆様方の御審議をよろしく申し上げます。以上です。

○**8番委員（土屋 正則君）** 8番委員の土屋です。農地法第3条の規定による許可申請、申請番号13番の案件について、午前中の現地調査の結果を報告します。資料は22ページから29ページになります。譲渡人は町外の個人の方、譲受人は町内の個人の方です。29ページの地図を御覧ください。場所は、山麓運動広場より南西600メートル、上永里集落センターより300メートルのところになります。ただ斜面になっていますので、作付面積は少なくなり、不便なところはありますが、お二方の間で他の農地の売買が決定していることもあり、譲渡人の残りの農地が1枚だけとなりますので、是非ということで贈与

での所有権移転となりました。草刈り等を行って、しっかり管理するとのことでしたので、問題ないと思います。皆様方の御審議方お願いします。

○1番委員（廣瀬 孝喜君） 1番、廣瀬です。農地法第3条の規定による許可申請について、議案第1号、受付番号14号について説明します。ページは30ページから37ページです。譲受人、譲渡人ともに町内の方、場所は免田東、吉井になります。36ページ、37ページの地図を見てください。219号線沿いのハロー免田店から南へ500メートルところのT字路から西へ100メートルぐらいの南側になります。その前にちょうどランドリーがあります。地目は畑で1,448平方メートルで、よく管理されています。カボチャ、ブロッコリなどを作付されるそうです。祖父からの贈与で、問題ないと思いますが、皆さんの審議方よろしくお願いします。終わります。

◎農業委員会会長（杉下 和治君） はい。議案第1号、農地法第3条の規定による、許可申請についての説明及び現地調査報告が終わりました。申請番号11番の案件について質疑を行います。質疑ありませんか。ありませんか。

（「なし」の声あり）

◎農業委員会会長（杉下 和治君） はい。質疑なしと認めます。申請番号11番の案件について採決します。原案のとおり決定することに賛成の方は挙手をお願いします。

（賛成者挙手）

◎農業委員会会長（杉下 和治君） はい、賛成多数です。したがって、申請番号11番の案件については、原案のとおり決定しました。次に、申請番号12番の案件について質疑を行います。質疑ありませんか。はい。どうぞ。

○24番委員（深松 守君） 24番の深松です。ただいま、樫木委員からも、説明があったとおり、同じ譲受人に許可された今回の申請地の隣地は現在、遊休農地状態になっております。今回の申請案件について、私も同様なことが起こらないか懸念するところがございますので、今回の案件については、継続審議とし、隣地の遊休農地の改善と、申請時の計画では苗木等を作付するとされておりますので、それが確認出来た後に、また再度審議するというのはどうでしょうか。以上です。

◎農業委員会会長（杉下 和治君） ほかに。ありませんか。この案件ですけど、前局長の高田さんにも、確認をとりましたが、中村幸二委員のほうから、指摘を受けて、譲受人のほうに、再度、確認を取られたということです。でも作付がなされておられませんので、いかがなものかな。という今日の現地調査の人たちからの意見でしたので、皆さんの意見を伺いたいと思いますので。

○19番委員（宮原 久子君） はい。すみません3条で総額20万円となっておりますけど、お金は動いてないんですか。

●農業委員会事務局長（橋本 英樹君） お金のやりとりについては確認していませんが、原則、所有権が動いてからお金のやりとりがあると理解はしているんですが。はい。今のところそういう状況です。

◎農業委員会会長（杉下 和治君） ほかに。はい。

○9番委員（松本 廣幸君） 現地調査の写真の説明をちょっとお願い出来ますか。

●農業委員会主幹（椎葉 尚宏君） （タブレットに）今右下に飛ばしましたけども、こういった状況、これが現状ですかね。ほかの写真については、また1個戻ってもらってこの1から7まで番号振ってるんですけども。写真もどんどん飛ばしていきます。これが、これまで許可したところの現状です。今お送りした写真ですね。今右下に飛んできた写真が、今回申請に上がってる対象の農地になります。

◎農業委員会会長（杉下 和治君） 補足説明ですか。

○5番委員（樫木 徹郎君） 実は以前は、私が石坂担当でしたので、この前に許可申請したときの農地

(今回の申請農地の隣地)の耕作者つちゅうか、見つけておったんですけども、なかなか耕作者が見つかりませんでした。ところが、造園業の方があとは引き受けるというようなことで、一安心したわけですけども、この写真のようにですね、作付はさておいてですね、上の表土をとるとか、下の砂利をとるとかですね、そういう泥取りつちゅうかですねそういうふうな状況なんです。ですから、先に栗園があるわけですけども、それも含んだところで、こういうふうな状況になりはせんだろうかというようなことで、今回ですね、現地調査した皆さんでの判断でございました。許可するか、ちょっと先延ばしするか、つちゅうかということでですね。皆さん方の意見とか審議をお願いしたいということで、持ち帰ってきました。以上です。

◎農業委員会会長(杉下 和治君) はい。今の意見の中でですね、やはり、すぐに、許可ってというのは難しいのかなと思っております。皆さんの審議ちゅうか、意見は出尽くしたと思いますので、一応もう決を採りたいと思いますけど、それでよろしいですか。一応ですね、この12番の案件については、継続審議として、また事務局のほうから、意向を伝えていただいて、改善が出来た時点で、また、3条申請を上げていただきたいという旨を伝えたいと思いますので、それでよろしいでしょうか。

(賛成者挙手)

◎農業委員会会長(杉下 和治君) はい。そういうふうに決定いたします。

○18番委員(的射場 洋一君) 18番的射場です。すいません。今回、この案件についてちょっともう今、継続ということで、決定されたわけですけども、その前の今写真を拝見したときに、これ、どのようなルールで土捨場にされるのかちょっとはつきりしないんで、あれなんですけども、もし泥取りとかさされてる場合は一時転用の4条申請になるはずですよ。違いましたっけ。砂利なり泥なりと取るんであればまた転用申請なりの手続が必要になると思うんですけど、この場合、申請されてないことになってしまうんで、こちらはこちらとしての指導が必要になってこないかなと今思ったところです。すぐ判断は難しいと思うんでちょっと、検討いただいてというか、確認いただいていいでしょうか。

●農業委員会事務局長(橋本 英樹君) はい。今の4条申請として転用申請が必要じゃないのかなというお話ですが、農地が農振区域内であると、なかなか転用の申請も難しいのかなという思いもありますので、これについては県とかにお話を相談しながら、その辺りを整理して、指導や改善等を進めていきたいと思えます。

◎農業委員会会長(杉下 和治君) それでは、次に、申請番号13番の案件について質疑を行います。質疑ありませんか。ありませんか。

(「なし」の声あり)

◎農業委員会会長(杉下 和治君) はい。質疑なしと認めます。申請番号13番の案件について採決します。原案のとおり決定することに賛成の方は挙手をお願いします。

(賛成者挙手)

◎農業委員会会長(杉下 和治君) はい、賛成多数です。したがって、申請番号13番の案件については、原案のとおり決定しました。次に申請番号14番の案件について質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

◎農業委員会会長(杉下 和治君) はい。質疑なしと認めます。申請番号14番の案件について、採決します。原案のとおり決定することに賛成の方は挙手をお願いします。

(賛成者挙手)

◎農業委員会会長(杉下 和治君) はい、賛成多数です。したがって申請番号14番の案件については、原案のとおり決定しました。

日程第5 議案第2号 農地利用集積計画（第10回）の決定について

◎農業委員会会長（杉下 和治君） 日程第5、議案第2号、農用地利用集積計画（第10回）の決定についてを議題とします。事務局の説明を求めます。

●農業委員会参事（椎葉 尚宏君） はい。それでは、議案第2号について説明いたします。まず、利用権設定に係る分について説明いたします。39ページから御覧ください。39ページ上段の354番から42ページ、下段の361番までは、期間満了に伴う賃借権の再設定です。43ページ上段の362番から、45ページ上段の365番までは、期間満了に伴う使用賃借権の再設定です。45ページ下段の366番は、新規の賃借権の設定です。46ページ、367番は、新規の農地中間管理事業による賃借権の設定です。

続きまして、所有権移転に係る分について説明をいたします。47ページ、48ページを御覧ください。今回の申請は5件です。39番から41番は、公社が買入れするものです。42番と43番は、公社が買入れた土地を売り渡すものです。売買価格は、全て10アール当たりの価格となります。39番の買入れ価格、1段目から4段目を32万1,675円。5段目から6段目を50万円。7番目は、32万1,675円です。40番の買入れ価格70万円、41番の買入れ価格70万円。42番の売渡し価格51万2,500円。43番の売渡し価格、1段目から4段目は41万円。5段目から8段目を56万3,750円です。9段目から10段目は41万円です。以上の件につきましては、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えております。49ページから53ページにかけて、申請地、位置図、利用権及び集積に係る資料を載せております。以上説明を終わります。

◎農業委員会会長（杉下 和治君） はい。議案第2号、農用地利用集積計画（第10回）についての説明が終わりました。質疑ありませんか。ありませんか。

○19番委員（宮原 久子君） はい。すいません。今の43番の譲受人ですけど、今年、私の担当地区にも、土地を買われて耕作をされる予定でございましたが、もう相当にほったらかしで、地区でこないだ総会があったんですけど、そのときに、物すごい攻撃を受けました私が、買われるのはいいんですけど管理がちゃんと出来てないので、この売買とかの契約のときに、必ず、申し伝えをして、指導をしていただきたいと思いますよろしくお願いたします。

●農業委員会事務局長（橋本 英樹君） はい。今のような事案の発生を未然に防ぐということで、宮原委員の言われたとおり、しっかりとその旨、売買協議時に伝えていきたいと思っております。

○24番委員（深松 守君） はい。24番深松です。今宮原委員から言われた土地が、中山間地域に入っていますので、中山間のほうで農林振興課のほうから、指導がありまして、中山間のほうから、文書を土地を買われた方には、出しております。先週ぐらいから草払いはされ始めたと思ったんですが、そのあとをまだ確認しておりません。中山間の方ではそういう現状です。

◎農業委員会会長（杉下 和治君） はい、ありがとうございます。ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

◎農業委員会会長（杉下 和治君） それでは、質疑なしと認めます。これから、議案第2号、農用地利用集積計画（第10回）についてを採決いたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手をお願いします。

（賛成者挙手）

◎農業委員会会長（杉下 和治君） はい。賛成多数です。したがって、本案は、原案のとおり決定しました。これで本日の日程は全て終了しました。会議を閉じます。令和5年度あさぎり町農業委員会、第7回総会を閉会いたします。

●農業委員会事務局長（橋本 英樹君） 起立願います。礼。

閉会 午後2時00分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和5年10月10日

あさぎり町農業委員会 会長 杉下 和治

あさぎり町農業委員会 署名委員 14番 宮原 範行

あさぎり町農業委員会 署名委員 15番 西野 雅倫